

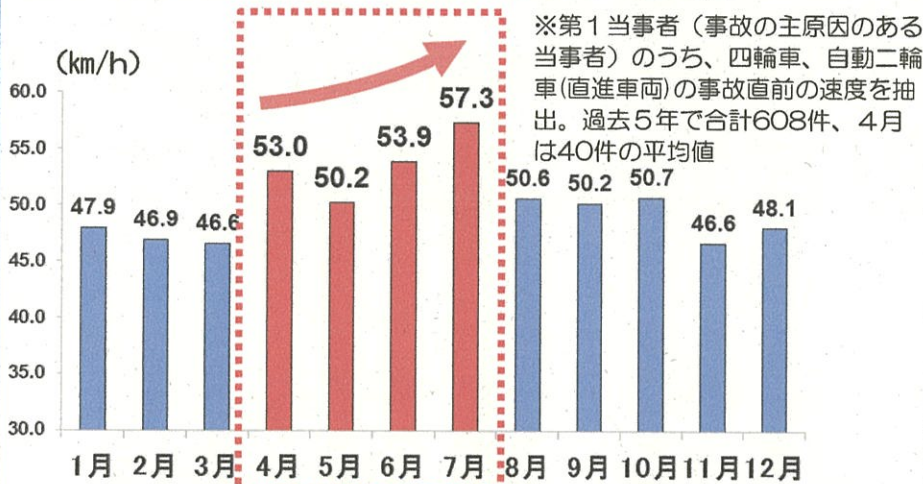
交通事故防止のPOINT

※ 過去5年（H26～H30）に愛知県において発生した交通死亡事故等を分析した結果です。

4月から速度が高くなる傾向
～速度違反取締りを強化します～

4月

■ ドライバー(※)の事故時の平均速度

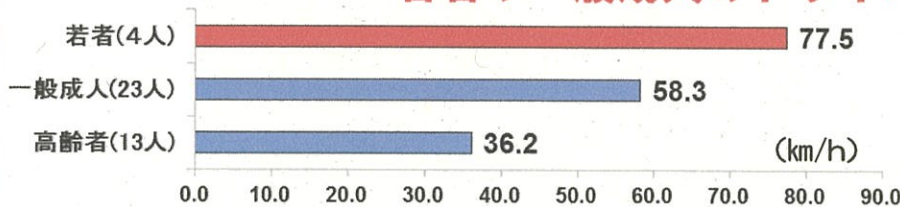


4月から7月にかけて速度が高い

■ 4月の年齢層別 平均速度

（4月40人・第1当事者）

若者や一般成人のドライバーが高速度の傾向



※ 若者16～24歳、一般成人25～64歳、高齢者65歳以上



スピード
落とせ

お知らせ

左の立て看板は、反射材付きで夜間も目立つものです。県内の事故多発箇所等に設置しておりますが、この看板の設置箇所では**夜間などに可搬式オービス**等による**速度取締り**を重点的に実施しています。

若者・一般成人 深夜に高速度の死亡事故が多い

4月は深夜（午前0～1時台など）に、速度超過を伴う単独・追突等の交通死亡事故が多発しており、全時間帯でも第1当事者の平均速度が高い傾向にあります。また、大型連休もあり、レジャーなどで深夜まで活動する機会が増加すると考えられますが、連休の開放感に加え、特に深夜は交通量が閑散となることから、速度超過を伴う事故の多発が懸念されます。

県警察では夜間における可搬式オービス等による速度違反取締りを強化します。ドライバーの方は時間と心にゆとりを持ち、規制速度を必ず確認・遵守して運転しましょう。

